



活緑クラブ  
川勝 儀昭 議員

## 参与退任後、支所長は専任で部長級とすべきである

部長級に考えるが、課長兼務、専任はまだ検討中

市長

**問** 支所職員半減後、住民サービス低下は否めない事実である。再三質問してきたが、参与退任後の体制の明確な答弁を伺う。

**市長** 支所長は部長級に考えている。専任の支所長か、課長職との兼務かは、まだ検討中である。

**地域の現状を考慮した防災計画の策定が急務**

**問** 行政、消防等の連携体制の地域防災計画は策定されているが、地域における具体的な行動計画の行政主導による策定が急務と考えるが所見を伺う。



丹政クラブ  
外田 誠 議員

## 支所長には部長級を

部長級とし3課体制は堅持

市長

**問** 参与制廃止後も支所には、一定の権限と機能が必要である。そのためには、支所長は部長級とするべきであり、3課体制は堅持しなければならぬ。また、参与が代表を務める第3セクター等の役員はどうなるのか。

**市長** 支所長には、部長級を配置し、3課体制は堅持していく。また、参与が役員を務める団体については、任期中は継続して務めていただく。

## 公益法人改革の方針は

**問** 第3セクター等の公益法人は、地域振興に重要な役割を果たしてきた。市は改革を進める方針であるが、基本的な考えを伺う。

**市長** 財政健全化法により、市が出資した団体の債務も市の財政健全化の判断指標に算定されるため、見直しが必要である。自立に向けて、団体の整理統合、市の関与の見直し、活性化に向けた環境整備を進めていく。

## 美山給食調理場の全面改修を

**問** 美山町の学校給食の取り組みは、中学校給食の実施、地産地消、食育の取り組み等、モデル的である。しかし、施設機械は老朽化しており、事故等の可能性も高くなっている。早期の全面改修が必要と考えるがどうか。

**教育長** 開設後25年を迎えていて、全面改修が必要な状況は承知している。早い時期に実施するのが望ましいが、まだ検討中である。



**池ノ内ほ場整備と関連事業は計画通り遂行が必要**

**問** 21年度事業を22年度に繰り下げ、2年間では場整備の面的工事を実施するが、関連する河川、道路改修の状況を伺う。

**市長** 地元の強いご意向も受け、計画年度で完了するよう努力する。板野川は下流の浸水被害の多いよう調整池と合わせ計画している。府道改修は府に計画確認をしているが、今後も努力していく。

**池ノ内ほ場整備と関連事業は計画通り遂行が必要**

**問** ①神吉、水所間の新設道路の凍結等の安全対策と日置地区への排水対策②府道郷ノ口室河原線の市道への移管前の水所日置の地元要望や舗装修繕について現状を伺う。

**市長** ①急勾配の危険箇所は様々な凍結防止対策と発光式の気温や凍結表示を行う。排水対策は府の河川改修と合わせ、地元要望にこたえ調整している。②供用後または市への移管までに地元と調整の上、執行予定である。



活緑クラブ  
矢野 康弘 議員

## 低い職員給与の改善を

財政状況を考慮し検討

**問** 本市の職員給与は、全国1760余りの市町村のうち下から20位、近畿圏内の市では最下位である。あまり低いと労働意欲を減退させる。府の中間にまで引き上げるべきと考える。具体的には、課長級を6級にして、順次引き上げる必要がある。管理職手当もいつまでも減額すべきでなく、給与格差も是正するべきと考えるが。

**市長** 給与改善に向けて今後とも努力しなければならないと考えている。

管理職手当について、今の意見を踏まえる中でどうやっていくのか、財政状況を考慮しながら考えていく。

**問** 府道大河内口八田線の中山峠を拡幅する必要がありと考える。また、周辺にはゴミが散乱している現状であり、対応が必要と考える。

**市長** 公共事業が縮減の動きの中、事業採択は困難と考えるが、府に要望する。今回の補正予算に緊急雇用創出補助事業で、不法投棄監視パトロール

の経費を計上した。これの活用を含め、更なる対応をしていく。

**園部川の改修を**

**問** 国道9号の改修に伴って園部大橋も改修し、井堰を切り下げ、水位を下げる必要がある。また、JR園部鉄橋付近の園部川と陣田川と天神川の三川合流点の今後の改修の方策を伺う。河原町や横田、新町やその周辺を水害から守ることが大切である。

**市長** 本年の防災パトロールでも説明した。園部大橋の橋脚の根入れの

関係もあり、園部大橋改修を強く要望し、井堰も対応する。

また、園部川は下流から改修する。天神川放水路や市街地の水路の整備も含め雨水排水事業を行い、水害の危険度の軽減を図っていく。

**問** 北部コミセンの交差点に信号機の設置が必要と考えるが。

**市長** 要望書は本年1月にも提出した。府警本部で決定される。窓口は南丹警察署である。引き続き要望を続ける。



日本共産党・住民協働市会議員団  
大西 一三 議員

## 「年越し派遣村」の再来を許すな

窓口体制の充実を図る

**問** 深刻化する市民の雇用とくらしのもと、年末をひかえ特別の対策が求められるが。

①「くらしの相談窓口」の設置②くらしの資金等制度の周知と案内の徹底と利活用のすすめ③子どもの犠牲を防ぐため、学校を通じて保護者に制度活用の周知徹底④市内失業者を把握し市職員の訪問相談活動⑤孤独死を出さないため、独居老人への訪問相談活動などを行う考えはないか。

**市長** 窓口体制の充実を

はじめ、制度の周知徹底を図り対応する。

**問** 市内高校の就職内定状況は。市内企業への新規採用促進を市として働きかける考えはないか。

**教育長** 高卒内定者については管轄外であり把握していない。府教育委員会の所管であり理解いただきたい。

**基金が数年で枯渇するが**

**問** 合併時の「財政計画」では年々基金は増え、合併時40億円が60億円になるとしているが、現実

は約30億円と減っている。基金額（市の貯金）は、合併時の見通しと大きく食い違い、「数年後には枯渇」する状況になったのはなぜか。

**市長** 枯渇する事態になっっているのは事実。国の財政状況の変化が大きく原因している。

**問** 合併最初の4年の市長として、「平成の大合併」はどうであったか。

**市長** 合併は素晴らしい選択であったと認識している。

**西本梅から中心市街地へ乗り換えなしの「ぐるりんバス」の運行を**

**問** 嵯峨野線複線化に伴うバス路線改正、ダイヤ改正の考えは。

200円均一で市内どこでも行けるよう、低額一体化が図れないか。西本梅地域から直接中心部へ行けるよう「ぐるりんバス」の改善が必要だが。

**市長** 再構築をしなければと思う。利用者のニーズを踏まえながら、改善に努める。